

# 平成30年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告と 平成31年度市・県民税の申告

## 問い合わせ先

●所得税について  
成田税務署 ☎(28) 5151  
(電話を自動音声で受け付け、用件に応じて  
担当者が応じます)  
●市・県民税について  
市課税課市民税班 ☎(93) 1111(代)

## 窓口のご案内

### ①確定申告書作成・提出

イオンモール成田  
2階イオンホール  
△成田市ウイング土屋▽

### ■期間

2月14日(木)～3月15日(金)  
(土・日曜日を除く)

※2月24日(日)、3月3日(日)は実施しません。

### ■受付時間

9時～16時  
(提出のみは17時まで)

※9時～10時までは、立体駐車場3階の連絡通路を通り、モール2階C入口から入ってください。

※会場開設日や最終週は、大変な混雑が予想されます。混雑状況により、長時間お待ちいただくこともあります。

### ■その他

○作成済みの申告書の提出は、郵送のほか、土・日曜日と祝日を除き、税務署1階の総合窓口でも受け付けています。  
○相続税の相談、国税の納付、納税証明書の請求・発行、申告書の閲覧サービス、開示請求の手続きなどはイオンモール成田では行っておりません。税務署で手続きしてください。

### ③確定申告書 市・県民税申告書の提出・相談

すこやかセンター  
2階健診準備室  
■期間  
2月18日(月)～3月15日(金)  
(土・日曜日を除く)

※期間中は、課税課窓口での提出・相談はできません。  
※3月3日(日)は市・県民税申告書の提出・相談のみ、課税課窓口で行います。すこやかセンターの休日夜間受付の入口を利用ください。

### ②確定申告書の提出

成田税務署  
△成田市加良部▽

3月15日(金)までは税務署窓口では確定申告書の作成・相談はできません。  
■受付時間  
8時30分～17時  
(土・日曜日、祝日を除く)

■郵送提出  
封筒に住所・氏名を記入し、次の宛先に郵送  
〒28618501  
成田市加良部1-15  
成田税務署宛て

※確定申告書などの控えに税務署の受付印が必要な人は、切手を貼った返信用封筒(住所・氏名を必ず記入)を同封してください。

### 市・県民税申告提出のみ含む

8時30分～12時  
▼午後の部  
13時～15時30分  
■個別相談

混雑状況により、早めに受付を終了する場合があります。  
○市・県民税申告提出のみ含む  
13時～17時  
市・県民税申告の提出・相談は、混雑状況により長時間お待ちいただくことがあるため、次のとおり会場を設けていますのでご利用ください。

### 市・県民税申告の受付・相談特設会場

■日時  
2月1日(金)～14日(木)  
(8日(金)、土・日曜日、祝日を除く)

9時～12時/13時～16時  
■場所  
市役所分庁舎1階会議室  
※この期間は所得税の確定申告書の作成や計算などに関する相談は受けられません。

■市・県民税申告書の郵送提出  
〒28610292  
(住所不要)  
富里市課税課  
市民税班宛て

## 所得税の確定申告

■確定申告が必要な人(主な例)  
○営業、農業、不動産、譲渡所得などの税額計算をした結果、納税となる人  
○給与の年収が2千万円を超える人  
○給与以外の所得が20万円を超える人  
○2か所以上から給与を受給している人  
○公的年金収入が400万円を超える人

○公的年金収入が400万円以下で、公的年金以外の所得合計が20万円を超える人  
確定申告書の提出が不要な人も、市・県民税の申告は必要になる場合があります。  
市・県民税の申告をしなかつた場合、年金から引かれていた社会保険料など以外の控除が市では把握できないため、市・県民税が高くなる可能性があります。このため、生命保険料や医療費などの支払・扶養控除などを追加することができ、市・県民税額を抑えることができます。

平成28年分以降の申告はマイナンバーが必要です  
平成28年分以降の所得税及び復興特別所得税・個人事業者の消費税及び地方消費税・贈与税の申告書は税務署へ提出の都度、マイナンバー(個人番号)の記載と、本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

【本人確認書類の例】  
①マイナンバーカード(個人番号カード)のみ  
②通知カードなど+運転免許証や公的医療保険の被保険者証など  
※郵送で申告書を出す場合は①の写し(表裏両面)または②の写しを添付  
※e-Taxで送信する場合は、本人確認書類の提示または写しの添付は不要

■医療費控除を受けるための手続きが変わりました  
平成29年度の税制改正で、医療費控除または医療費控除の特例(セルフメディケーション税制)の適用を受ける人は、領収書の代わりに「医療費控除の明細書または「セルフメディケーション税制の明細書」を申告書提出の際に添付しなければならぬこととされました。なお、領収書は税務署から提出を求められることがありますので5年間保管する必要があります。

※医療保険者から交付された医療費通知(健康保険組合などが発行する「医療費のお知らせ」など)を添付すると、明細の記入を省略できます。  
【注意】平成29～31年分までの確定申告は、医療費の領収書の添付または提示にすることもできます。

## 市・県民税の申告

■申告が不要な人  
○平成30年分の所得税の確定申告をした人  
○勤務先から給与支払報告書(年末調整済み)が提出される人  
○同一世帯の家族の扶養控除対象者になっている人  
■申告が必要な人  
平成31年1月1日時点で、市内に居住し、次のいずれかに該当する人  
○所得が給与所得のみで、勤務先が市役所に給与支払報告書を提出していない人  
○所得税の確定申告は必要ないが、市・県民税で各種控除を受ける人  
○非課税の所得(失業等給付金、障害年金、遺族年金など)のみで生計を立てている人  
○所得がなく、誰の扶養控除対象にもなっていない人  
○所得がなく、別世帯の人の扶養親族になっている人  
○富里市に住んでいないが、平成31年1月1日現在で事務所または家屋敷のいずれかが富里市内にある人

■申告は期限内に  
市・県民税の申告書は、国民健康保険税や介護保険料などを算定するための基礎資料になります。  
申告をしないと融資を受けるときや、各種申請に必要な所得証明書などの税証明の発行や、国民年金(障害基礎年金、老齢福祉年金、保険料免除など)の所得調査ができません。  
必ず期限内に申告をしてください。

## 会場に行く前に必ず確認を！

確定申告のうち、次の相談は市役所で受け付けることができません。イオンモール成田で相談してください。

- 住宅借入金等特別控除(初めて受ける人、連帯債務のある人)の申告
- 営業や農業などの事業収入や不動産収入が500万円以上の申告
- 事業を開始して初めての申告
- 青色申告
- 配当所得の申告
- 譲渡所得(土地、建物、株式、会員権の売却など)の申告
- 災害の控除(台風災害などに係る雑損控除なども含む)の申告
- 贈与税、消費税の申告、準確定申告
- ※これらの場合以外でも、内容によりイオンモール成田を案内することがあります。

## 確定申告は 国税庁ホームページをご利用ください

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」は、金額などを入力すれば自動で申告書などが作成できます。作成した申告書は、印刷して書面で提出できるほか、e-Taxを利用して送信もできます。タブレットやスマートフォンでも作成できます。

また、タックスアンサーでは、よくある税の質問に対する一般的な回答を調べることができます。

国税庁 確定申告書作成コーナー [検索](#)